

## 「CAFÉ ON THE GRASS 新型コロナウイルス感染対策プロトコル」

2022年2月14日

リタジャパン株式会社

リタジャパン株式会社は、お客さまにより安全に、安心してお店をご利用していただけるよう「CAFÉ ON THE GRASS 新型コロナウイルス感染対策プロトコル」を制定します。

現在、新型コロナウイルス陽性患者の感染経路は、飛沫感染が主たる感染経路となっていることが、各研究機関の分析により判明しています。特に閉鎖空間でマスクを外した状態が、クラスター発生のリスクが高いとの報告もあるため、施設内での飛沫感染防止の観点から、施設内換気の徹底と空気浄化設備の導入、社員からの施設内感染を撲滅する仕組み作り、また発生後の二次感染の防止策を強化してまいります。

リタジャパン株式会社は、今後も様々な防疫・感染対策の取り組みを組み合わせることで、大幅に感染リスクの削減を図り、安全・安心なカフェ環境や職場環境を構築してまいります。

### 1. 本プロトコルの目的

リタジャパン株式会社は、世界各地で新型コロナウイルスの感染が流行している中、お客さまにより安全に、安心してお店をご利用していただくことを目的とし、本プロトコルを制定します。

リタジャパン株式会社は、地域のお客さまとともに本プロトコルを一時的な取り組みではなく継続的に実行してまいります。

防疫が生活の一部となる社会を実現し、お客さま及び社員の健康と生活を守り、お客さまとともに地域社会の「安全・安心」な生活を守ってまいります。

リタジャパン株式会社は、専門家の科学的根拠に基づいた最新の知見により防疫・感染対策を実行します。

リタジャパン株式会社は、防疫・感染対策を全社員一致団結して実行します。

リタジャパン株式会社は、お客さまと一体となり防疫体制を構築します。

これらの施策により、お客さまにご不便をおかけすることもございますが、皆さまのご協力なしには防疫体制は実現できません。ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

## 2. リタジャパンの取り組み

### (1) 社員からの感染リスクを防ぎます。

- a. 毎日出勤前に体調管理チェックを実施します。
  - ・発熱、頭痛、嗅覚・味覚異常、鼻水・鼻づまり、咳、のどの痛み、吐き気・嘔吐、呼吸が苦しい、倦怠感、筋肉痛、下痢のような症状のある社員は出勤しません。
- b. 出勤時の体調管理チェック・検温・手指消毒・マスク着用を徹底します。
- c. 出勤から退勤・帰宅まで飛沫感染防止のためマスクを着用します。
- d. 接触感染防止のため、必要に応じ手洗いと手指の消毒を実施します。
- e. 通信機器・コピー機・スイッチ・ドアノブ等のタッチポイントや、ボールペン等の共用物は、接触感染防止のため使用毎に消毒します。
- f. 空気浄化を行うため換気扇で常時換気を促進し、更に空気除菌機器も設置します。
- g. カフェ対応時は、手指の消毒、キッチン入室時の靴底消毒等の対策を徹底します。
- h. 日々の情報収集だけでなく、社内での週次定例ミーティングにおいて、厚生労働省や保健所等からの新たな情報を確認・共有します。

### (2) 店内・事務所・施設内での飛沫感染、接触感染リスクを防ぎます。

- a. 施設内換気と空気浄化を徹底します。
  - ・店内換気のため、定期的に入出口を開放し、店内の空気が入れ替わるよう外気を取り込みます。
  - ・店内での飛沫感染の可能性をより低減するため、空気除菌機器を設置します。
- b. 店内混雑時には入場制限を設けます。
  - ・1m~2m程度の物理的距離が確保できるよう、店内の混雑状況により入場制限を実施し、店内の上限人数を10人までに設定します。
- c. 手指の消毒を実施いただけるよう、入口前、入口内検温場所、レジ前、トイレ、トレーラーハウス内各箇所に一つずつアルコール消毒液を設置し、各席に一つずつアルコール除菌シートを設置します。
- d. 靴底消毒を実施いただけるよう、入口に除菌液を浸した玄関マットを設置します。
- e. 店内各席に飛沫感染防止のため対面用のアクリルボードを設置し、座席も1m~2m程度の物理的距離を確保します。
- f. 座席ご利用後、速やかにアルコール除菌・消毒を実施します。
- g. 接客・レジカウンターに飛沫防止アクリルボードを設置します。

- h. 会計時の接触感染リスクを低減するため、PayPay等の電子決済システムを導入します。
- i. 屋外でのイベント開催時も飛沫感染防止・接触感染防止のため、本プロトコルに基づき徹底した感染対策を講じ、イベント主催者、ご利用者にも協力していただける環境を構築します。
- j. キッチンカー出店時も、お店側にご理解ご協力をいただき、店内ご利用時と同様に感染対策を徹底します。
- k. イベント担当者やキッチンカー出店者が、新型コロナウイルス感染対策における本プロトコルに対し、ご協力いただけない場合はイベントや出店をお断りします。
- l. 入店時のお願い・飲食中のお願い・トイレでのお願い等、カフェ利用時のお願いについて別途掲示して周知します。
- m. 人工芝エリア入口にアルコール消毒液を設置します。

(3) 消毒清掃時の除菌により接触感染を防ぎます。

- a. 拭き上げ清掃を下記のとおり実施します。

<拭き上げ清掃箇所>

- ・会計用 iPad 画面、レジキャッシャー、レジ用アクリルボード
  - ・冷蔵庫、冷凍庫の取っ手
  - ・各テーブル、対面用アクリルボード
  - ・ドアノブ
  - ・自動販売機ボタン
  - ・コーヒーマシン
  - ・メニュー表
  - ・受付用ボールペン
- b. その他、お客さまや社員が接触しうる箇所の拭き上げ清掃を実施します。
  - c. 人工芝エリアの遊具の消毒を実施します。

(4) お客さまへ感染防止策へのご協力のお願い

- a. 入口での手指消毒と検温をお願いします。
- b. 体調がすぐれないときは、来店をご遠慮ください。
- c. 来店時のマスク着用をお願いします。
- d. レジでお並びいただく際は、1m~2m程度の物理的距離の確保をお願いします。
- e. 店内混雑時の入場制限（上限人数 10 人まで）へのご協力をお願いします。

- f. 会計時の接触感染リスクを低減するため、できる限り電子決済のご利用をお願いします。
- g. 必要に応じトイレ・手洗い場で手洗いをお願いします。
- h. 新型コロナウイルス流行時は、店内での滞在時間を1時間以内とさせていただきます。
- i. 店内において、マスクなしでの会話はご遠慮ください。
- j. 人工芝エリアをご利用の際は、防疫・感染対策にご協力いただくため、受付を行うようお願いします。
- k. 人工芝エリア（遊具も含む）をご利用の際も、手指の消毒をお願いします。

#### (5) 感染発生時の対応について

社内での二次感染拡大防止のため感染者が判明した時点で、以下の対応を速やかに実施します。

##### ①社員が感染した場合

- a. 従業員の個人情報には十分配慮しながら情報を速やかに保健所へ報告いたします。
- b. 専門業者による消毒・アルコール清掃を実施します。
- c. 感染判明日を起点に7日間遡り行動履歴調査を行うことで当社としての濃厚接触者の特定(※1)等、感染拡大の可能性の有無を確認します。
- d. 厚生労働省が定める基準の隔離期間を経て(※2)、陰性判定後、一定期間の療養ののち体調回復を確認した上で復職します。

※1 当社としての濃厚接触者とは、感染が判明してから過去7日間以内に陽性者と接触(1m・マスクなしで15分以上の対面会話)した社員を基準としています。

※2 厚生労働省による「感染者の療養解除および濃厚接触者の健康観察の期間の短縮について」、「新型コロナウイルス感染症 陽性だった場合の療養解除について」を参照。

##### ②社員が濃厚接触者と判断された場合

- a. 厚生労働省等、所管のガイドラインに従い、感染拡大を防ぐ対応を実施します。
- b. 出勤をやめ、在宅勤務等の対応を実施します。

##### ③社員と同居する家族が感染した場合

- a. 厚生労働省等、所管のガイドラインに従い、感染拡大を防ぐ対応を実施します。

b. 出勤をやめ、在宅勤務等の対応を実施します。

④社員と同居する家族が濃厚接触者と判断された場合

a. 厚生労働省等、所管のガイドラインに従い、感染拡大を防ぐ対応を実施します。

b. 出勤をやめ、在宅勤務等の対応を実施します。

⑤お客さまが施設内（店内またはイベント開催時）で感染された場合

a. お客さまの個人情報には十分配慮しながら情報を速やかに保健所へ報告いたします。

b. 感染拡大を防ぐため、店内・その他立ち寄り個所は、専門業者による消毒・清掃を実施します。

c. 濃厚接触者の特定等、感染拡大の可能性の有無を確認し、感染拡大を防ぐ対応を実施します。

(6) 感染対策に対する検証と今後の取り組みについて

リタジャパン株式会社は、専門家の科学的根拠に基づいた対策や最新の知見により、自社内の新型コロナウイルス対策の取り組みを継続的に検証し、感染防止策をより実効性の高いものにしてまいります。また、新型コロナウイルス感染に対する完全な予防策が未だ無い中、様々な防疫・感染対策の取り組みを組み合わせることで大幅に感染リスクの削減を図ることで「安全・安心」な環境の構築に努めてまいります。

以上

3. 関連情報参照先

■内閣官房

[https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel\\_coronavirus.html](https://www.cas.go.jp/jp/influenza/novel_coronavirus.html)

■厚生労働省

【新型コロナウイルスに関する Q&A】 新型コロナウイルス感染症に関する Q&A(一般の方向け)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/dengue\\_fever\\_qa\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html)

新型コロナウイルスに関する事業者・職場の Q&A(企業の方向け)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryoudenguefever\\_qa\\_00007.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoudenguefever_qa_00007.html)

感染者の療養解除および濃厚接触者の健康観察の期間の短縮について

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000881512.pdf>

新型コロナウイルス感染症 陽性だった場合の療養解除について

<https://www.mhlw.go.jp/content/000814817.pdf>

■経済産業省

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>

■一般社団法人 日本フードサービス協会

<http://www.jfnet.or.jp/>

■公益財団法人 食の安全・安心財団

<http://anan-zaidan.or.jp/>

■佐賀県 HP

<https://www.pref.saga.lg.jp/default.html>

■ANA 新型コロナウイルス感染対策「ANA Care Promise」

<https://www.ana.co.jp/ja/jp/topics/coronavirus-travel-information/>

■イオン株式会社の取り組み 「イオン新型コロナウイルス防疫プロトコル」

[https://www.aeon.info/wp-content/uploads/2020/11/coronavirus\\_correspondence20201111\\_2.pdf](https://www.aeon.info/wp-content/uploads/2020/11/coronavirus_correspondence20201111_2.pdf)

・参考

<新型コロナウイルスとは>

新型コロナウイルスは、主に、鼻や口から出る飛沫を通じ人から人へ感染します。感染者の鼻水や唾液が付着した表面にさわった手で自分の粘膜に触れ、間接的に感染することもあります。飛沫感染や接触感染に比べ、食品を通じた感染リスクは無視できると考えられています。伝染のしやすさは、空気感染す

る麻疹(はしか)、飛沫感染する風疹やおたふく風邪よりもずっと低く、インフルエンザと同程度ではないかと報告されています。

感染してもほとんど無症状のまま終わる人が少なくない一方、高齢者や持病のある人が発症すると、症状が重くなる危険性がそれ以外の人に比べて大きいと報告されています。

#### <経過や症状>

潜伏期間(ウイルスが体内に入ってから症状が出はじめるまでの期間)は1~14日(平均 5~6 日前後)といわれています。多くの場合、発症の2日前から発症日にかけて周りの人への感染力が高まり、以後漸減します。

感染症と診断された人のうち、他の人に感染させているのは2割以下で、多くの方は他の人に感染させていないと考えられています。

よく見られる症状は、発熱、頭痛、嗅覚・味覚異常、鼻水・鼻づまり、咳、のどの痛み、吐き気・嘔吐、呼吸が苦しい、倦怠感、筋肉痛、下痢等です。これは一般的な風邪の症状に似ていますが、症状が長引く傾向があります。多くの方は特別な治療を必要とせず、自然に軽快します。重症化し、肺炎と診断された人では呼吸困難の症状が現れ、入院治療が必要です。特に高齢の人や基礎疾患のある人が発症すると重症化する傾向があります。

#### <どのように感染するのか>

◇飛沫感染とは?(咳・くしゃみ、おしゃべりによる感染)

感染した人の咳・くしゃみ・つば・鼻水など飛沫の中に含まれているウイルスを口や鼻から吸い込むことにより感染することです。

◇接触感染とは?(手で触れることによる感染)

ウイルスが付着したドアノブ、スイッチ、手すりなど周りの物や場所に触れた手指で鼻や口や目に触れることで、粘膜を通じてウイルスが体内に入り感染することです。飛沫感染に比べ頻度は少ないとされていますが、可能性は無視できません。

◇ウイルスはヒトの体外でどのくらい生きられる?

空気中に放出された飛沫の中のウイルスは数時間しか生存できない(1~2 時間毎に半減)ものの、乾燥した固体表面に付着したウイルスは、段ボール紙の表面では 24 時間以内に死滅する一方、紙幣やガラス、ステンレスやプラスチック、外科用マスクの表面では数日間生き延びるといった報告があります。実験で魚や肉に大量のウイルスを塗布したところ、冷凍・冷蔵下でウイルスは数週間

生き延びました。したがって、食品や食器の取り扱いは通常通りの衛生管理を順守することが必要です。一般に、高温乾燥の環境でウイルスは早く破壊されやすいことがわかっています。石鹼水での丁寧な洗浄、あるいは70%アルコール(エタノール)の塗布は、ウイルスを効率よく死滅させます。医療用マスクは使い捨て、布マスクは毎日洗浄(60度の温水で洗剤使用)することが必要です。